



R7. 1. 1

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

年末年始はご家族での思い出が出来たでしょうか。久しぶりの登園となり、戸惑う姿や休み明けでの疲れが出るかもしれません。園では生活リズムを徐々に戻すことができるよう、ゆっくり過ごしていきたいと思ひます。

先月も天気の良い日はたくさん戸外に出て遊びました。公園の遊具よりも保育者を追いかけたり、木に隠れているお友だちを見つけたり、驚かせたりして楽しむ姿が見られるようになりました。室内でもお友だちがままごとをしていると一緒にテーブルにごはんを並べたり、同じ場所に電車や車を持って行き、動かしてみたり、保育者や友だちの遊びを真似たり同じ遊びをしようとする子の姿が多く見られるようになり、以前より関わりややりとりがより増えてきました。今までお友だちの様子が気になりつつも自分のやりたい遊びに集中していた子どもたちですが、2歳を過ぎると「一緒に遊びたい」という気持ちが少しずつ芽生え、友だちに興味や関心を持ち始めます。ですが、まだお友だちと上手に遊ぶ知恵はないので、玩具や場所の取り合い等のトラブルが増えてきます。実際に園でも「かして」「どうぞ」等自分の言葉や仕草で思ひを伝えつつも思ひが通らず泣いたり、「いいよ」と言ってもらえず怒って取ってしまったたり、玩具の取り合いだけではなく座っていた場所にお友だちが来ると押そうとしたりして様々な場面でトラブルが増えています。以前のおたよりでもお伝えしましたが、園では様子を見守りながら「使いたかったね」「イヤだったね」等と気持ちを代弁し、言葉や仕草で思ひを伝えられるように関わっています。子どもは何度も繰り返すことで友だちとの関わり方を知っていきます。「嫌だ」「だめ」と言われると悲しくなることもあるかと思ひますが、そんな気持ちを体験することも成長するうえでは必要であり、社会性が身につけていきます。

今年度も残り3か月となりました。友だちと一緒に色々な経験ができるよう過ごしていきたいと思ひます。

〈今月のねらい〉

- ・手指を使った遊びをする（粘土、ねじ回し等）
- ・長袖の洋服の着脱を自分でしようとする

〈活動予定〉

- ・散歩
- ・本園、分園交流
- ・運動遊び（またく、くぐる、上り下り等）
- ・指先遊び（粘土、ねじ回し、洗濯ばさみ、ひも通し、シール貼り、のり）

☆発表会に向けて☆

2月に行われる発表会に向けて、先月からホールのステージ上に立つ機会を多くつくっています。少し恥ずかしがる姿は見られつつも、手遊びをしたり歌を歌ったりして楽しむ姿が見られます。まずはステージ上に慣れることから行い、少しずつ物を取り入れながら動きもつけて本番まで練習を行っていきましょうと思ひています！

